

(公社)横芝光町シルバー人材センター会報

かのはな

新生

第 1 号

令和4年8月発行



～横芝光町 坂田城跡の梅林～

公益社団法人横芝光町シルバー人材センター

〒289-1727 千葉県山武郡横芝光町宮川 11894 Tel : 0479-80-3311



佐藤 晴彦

町長より巻頭あいさつ

祝 新生第1号

公益社団法人横芝光町シルバー人材センター会報誌新生第1号の発行にあたり、心よりお慶びとお祝いを申し上げます。

皆様方には、平素から本町行政各般にわたり格段のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

横芝光町シルバー人材センターは高齢者が働くことを通じて社会参加をし、生きがいの充実を図り、いきいきと活動している地域社会づくりへ寄与することを目的として、様々な施策を展開しておられ、町政を預かる者として、大変心強く、藤井会長をはじめ、会員の皆様方の、これまでのご尽力に対しまして心より敬意と感謝の意を表す次第です。

さて、本町における高齢化率は年々進行しており、今年の4月1日時点では約37.3パーセントと町民の3人に一人が65歳以上の

高齢者という状況でございます。高齢化は今後も進展すると予想されており、高齢の方が住み慣れた地域で豊かに暮らしていくためには、生きがいや健康づくりはますます重要な課題となっております。

このような社会情勢において、シルバー人材センターが果たされる役割は非常に大きく、今後更なる事業運営に期待が寄せられるところでもあります。

どうか、貴センターにおかれましては、会員の皆様が長年の経験により培われた技術や知識を活かす場として、また、入会率・就業率の更なる向上を目指してご尽力いただきますようお願い申し上げます。併せて、会員の皆様方には、人生の先輩として、豊富な知識や経験を若い世代に継承していただくなど、より一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



令和四年 定時総会 報告

去る六月十一日(土)、横芝光町シルバー人材センター・令和四年度定時総会を開催しました。

コロナ禍で過去三年間の総会は、はがきによる表決での開催でしたが、本年度は、密を避け、マスク着用、手指消毒など感染対策を考慮しての開催となりました。

開会のことば、会長あいさつに続き、横芝光町長佐藤晴彦様より



来賓あいさつをいただきました。

次にセンター長寿会員六名の方々の表彰をさせていただきました。

表彰を受けられたみなさまは、多年にわたり当シルバー人材センターにご理解、ご活躍いただきました。そのご功労に心より感謝を申し上げます。今後ますますのご活躍を祈念いたします。



長寿功労表彰者の方々

おめでとうございます



三木	小川	齊藤	伊藤	石井	前田
勉	ノブ	静江	孝	花子	はる
様	様	様	様	様	様

以上六名(順不同)

写真右より 前田 はる様、齊藤 静江様 吉岡前会長、伊藤 孝様、小川 ノブ様
※三木 勉様は、写真撮影前に退席、石井花子様は当日欠席でした。

総会議事

吉岡議長のもと、慎重審議が行われ、すべての議案が承認を得ました。また、新役員も選任され無事総会を終えました。

審議内容

- 令和三年度報告事項
 - 令和四年度予算・計画事項
 - 定款改正について
 - 会員会費規定の変更について
 - 任期満了に伴う新理事・監事の件
 - その他
- また、総会后 会員互助会の発足が決定しました。



新旧会長あいさつ



前会長
吉岡 勝司



本年度総会は、久しぶりに町民会館に於いて開催することができました。来賓に佐藤町長をお招きし、長寿会員六名の表彰がありました。表彰を受けられた皆様に心よりお祝いと感謝を申し上げます。

議事はすべて承認され、今期の新役員も選任されました。前役員を代表しまして、在任中 皆様には大変お世話になりました。また、ご理解、ご協力ありがとうございました。

新役員の皆様、引き続き厳しい状況ですが、当シルバーセンターの運営に、ご尽力のほどよろしくお願い致します。



新会長
藤井 元治



残暑の候 皆様には ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと 過日の定時総会で吉岡会長のあとを継いで会長に就任しました藤井でございます。吉岡会長には多年に渡りシルバー人材センターを率いて来られた労苦に敬意を表するものであります。昨年、一昨年とコロナ禍で大変影響を受けました。この頃は第六波・七波と感染が広がっており、まだまだコロナと付き合っていかなければならないでしょう。この難局を乗り切るためには、会員・役員・職員が一丸となり 知恵を出し合いながら、積極的な事業展開をする必要があると思っております。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

令和四年度新役員を紹介します



どうぞよろしくお願いいたします。

理事	理事	常務理事 事務局長	副会長	会長
布施	秋葉	菅原	大川戸	藤井
貞雄	三雄	克行	直美	元治
監事	監事	理事	理事	理事
作田	市原	及川	小堀	白石
恭平	成一	雅一	正博	里美

【後列】
秋葉 理事
小堀 理事
菅原 常務理事
事務局長
藤井 会長
大川戸 副会長
及川 理事
作田 監事

【前列】
白石 理事
布施 理事
市原 監事

事務局から

あゆみ

常務理事兼事務局長・内部統制担当 菅原 克行

先般、定時総会が無事開かれ 新しく理事8名、監事2名の新執行部が発足しました。会長はじめ新任の方々が7名と、装い新たにしております。

また、肝いりで女性の理事さんが2名加わりました。これは、女性会員の拡充を図る目的で「女性会員拡大担当理事」として、新設いたしました。

私も、1期2年を務め、2期目を迎えました。が 今までの反省や教訓をもとに、事業の新規開拓や安全就業に力を注ぎ、幹の太い地下の根に当たる部分を拡充しつつ、全員参加型のシルバー事業に取り組んで参ります。

10名の理事、監事さんを筆頭に会員の皆さんと知恵を出し合いながら、まだ見たことのない素敵な景色を一緒に見たいものです。



水品 齋藤 柏熊
菅原 山中

各担当理事から

就業機会促進担当理事

布施 貞雄

～多才な集まり、シルバー人材センター～

私が入会した年は、2年前の令和2年6月です。刈込作業や剪定作業に興味があり、未経験ながら技術向上を目指して入ったが、最初の作業は町道の除草で、酷暑の中ひたすらの草刈りだった。単純で長時間の除草作業ではあったが先輩諸氏から、刈るコツや仕事の丁寧さを教わった。それ以来、刃の研ぎ方や刈払い本体のメンテナンスを教わるのが出来、今までにない使いやすさを実感することができた。

その後は、念願だった住宅や別荘の整枝・剪定作業に携わっている。技術はすぐには高まらないが、狭い場所での三脚の立て方や、どんな時にどのような道具を使うかわかるようになったことは、自分にとって大きな進歩だと感じている。また、シルバーの仲間は多種多様な経験をしていて、作業場は勿論、仕事以外でも教わることは多い。生涯学習という言葉だけは聞いていたが、ここで作業しているとまさに実感として捉えられる。

よく安い食堂主が「儲けは二の次、喜んで貰うのが一番。」と言うが、剪定が終わった後、「明るくなって綺麗になった。」と言われるとこの店主の様に満足感でいっぱいになる。

さあ、明日もこの言葉に期待して、作業に励もう。

安全就業担当理事

秋葉 三雄

今度 安全就業を担当する秋葉です。よろしくお願ひいたします。

日々安心して就業等の活動に専念できるよう、各班長さんにも協力していただいて安全意識の徹底と事故防止に取り組んでいきたいと思ひます。就業する前に「安全・適正就業の心得」を確認していこうと考えています。

1. 作業は、安全第一を心がけ、急いだり慌てたりしないこと。
2. 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
3. 服装・履物は、作業にあった動きやすいものにすること。
4. 日課となっているラジオ体操で、十分に体をほぐし、作業に入ること。
5. 加齢による身体機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
6. 作業現場では、常に整理整頓を心がけること。
7. 共同作業では、合図、連絡、確認を正確に行うこと。
8. 就業中、就業場所との往復時は交通事故に気を付けること。
9. 体調には常に注意し、健康な状態で就業すること。
10. 就業前日は、十分に睡眠をとるよう心がけること。

地域担当理事

小堀 正博

6月に開催されました令和4年度定時総会におきまして、理事に選任されました横芝本町地区在住の小堀と申します。

担当は、地域担当ということで町内に点在する荒廃した空き家、空き地を行政と連携しながら当センター活動を通じて改善していくというものであります。私が調査したところ、2年ほど前に町で行った調査では、全住宅の4パーセント500戸程が空き家になっている状況です。空き地についても、休耕地をはじめ、町のいたるところに長年適正に管理されていない土地が数多く見受けられます。推測ではありますが、人口減少が進み、高齢化社会が益々進展している地方の市町村では今後更に増加するものと思われまます。

このような状況にあることから、地域担当理事として、会員の皆様が生き生きと楽しく安心して活動できるよう、微力ながら邁進して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

女性会員拡大担当理事

大川戸 直美
白石 里美

今年から、横芝光町シルバー人材センターも 総会をもって新しい理事が選出され、新たに2名の女性理事が誕生しました。1名は副会長という立場での選出です。私も、女性理事としてセンターの本気度に触れ、身の引き締まる思いです。高齢化が進み益々シルバー人材センターの存在意義が増す中、特に女性の役割は決して軽んじてはいけないと思います。

すでにセンターでは月に一度「お茶会」を通じて、女性会員の取り組みを始めているそうです。私も、微力ながら女性会員の活躍の場を、あらゆる角度からサポートしていこうと考えています。

理事（行政）

及川 雅一

シルバー人材センターは、社会参加意欲のある高齢者に対して、働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目的とされておりますが、労働力人口の減少が見込まれる中で、今後、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要となっており、その役割を果たすことが求められています。

また、地域社会と連携しながら、希望に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会や福祉の推進を図り、高齢者の知識、経験及び能力等を生かした活力ある地域社会づくりと、高齢期の生活に生きがいを持ち地域でご活躍していただくことが重要であると思います。

今後、高齢者の増加に加え、就労ニーズの多様化が見込まれることから、会員皆様への就業機会を拡充し、活力に満ちた明るい高齢社会の原動力となっていただくシルバー人材センターの果たす役割は、大変大きく一層重要になるものと思いますので、社会参加の機会と就業機会の提供を事業の中心とし、さらなるご活躍をご期待申し上げます。

監事から



監事 市原 成一

この度、監事に選任されました。元より浅学菲才の私に監事が務まるのか自信はありませんが、町職員の経験を生かし会員の皆様のお役に立てるよう努力する所存です。

私の高齢者就業支援との関わりは、30年程前に町役場の福祉係長をしていた時に、世の中では将来の高齢化社会を見据え、高齢者福祉向上の必要性が強く叫ばれはじめ、町では健康長寿に主眼を置き「高齢者が自ら考え自ら実行する高齢者の生きがい対策事業」をスローガンに様々な事業を展開し、その中の一つとしてシルバー人材センターの前身である「光町生きがい公社」が誕生しました。

発足当時は、会員数も受注実績も少ない小規模団体でしたが、歴代役員のご努力により社団法人化や新町誕生後のセンターの統合、そして今では公益法人となり、時代の趨勢に合わせて進化発展しつつ、現在では会員数170名超・受託実績約1億円の事業所として活発な活動がされており、大変うれしく、また頼もしく思っておりますとともに、これまでの間、役員として運営に携わられた諸先輩方や会員の皆様のご尽力の賜と関係各位に対し尊敬の念を禁じ得ません。

今、自分がこの公益法人の役員として再び高齢者就業支援事業に携わることとなり、組織立ち上げの時代を懐古しつつ、微力ながらもしっかりと職責を果たさなければならないと思っております。

賛助会員の紹介

ご協力いただきありがとうございます(順不同、敬称略)

法人賛助会員

東京グリーン富里カレドニアン株式会社	株式会社 八車
株式会社 中屋商会	横芝敬愛高等学校
株式会社 伊藤園芸米耕房	有限会社 石川石油
株式会社 栢田自動車	横山香料 株式会社
株式会社 村田屋本店	有限会社 光住販
大谷建設工業株式会社	社会福祉法人 光楽園

個人賛助会員 (年間草刈契約者)

高橋 勇次郎 (東京都在住)	赤尾 真 (神奈川県在住)
飯山 正信 (神奈川県在住)	吉田 政弘 (千葉県在住)
大沢 満彦 (東京都在住)	村上 修一 (神奈川県在住)
鈴木 猛 (東京都在住)	川島 正浩 (横芝光町在住)
石川 悦子 (東京都在住)	

賛助会員のみなさんのご協力をいただき、より良い横芝光町シルバー人材センターを目指してまいります。今後とも よろしく願いたします。

編集後記

新生第1号の会報をお届けいたします。本年度総会にて選任された新役員の顔ぶれを掲載しました。これから会員・役員・事務局が心を一にして、前に進んで行けたらと考えています。ご理解ご協力をお願いいたします。さて、この会報を『なのはな』と名付けました。これには、『ひとりひとりが花を咲かせて、やがてはみんなの花が咲きほこり、春が訪れるだろう』という願いが込められています。一面の 黄色の 菜の花の景色に想いをさせて・・・次号は12月発行予定です。投稿大歓迎！お待ちしております。

副会長 大川戸 直美